



LEADER
FIELD

デジタル飲酒アプロ ーチ

Leaderfield - CSI

Conseils, Sondages et Interviews

47 boulevard de Courcelles
75008 Paris
Direction.csi@leaderfield.fr

前文

CSI は、すべての活動において倫理的かつ責任ある運営に取り組んでいる電話市場調査データ収集会社です。これは、2020年から徐々にデジタル飲酒対策に着手した方法であり、それ自体が世界的な取り組みの一部である。2019年以降、二酸化炭素排出量を削減し、エネルギー消費量を減らし、コンピューターや電子機器の使用を必要最低限に制限しています。

具体的な行動の実施

• ITインフラの大幅削減：

- 2021 年 10 月、CSI はニース本社の古いインフラストラクチャを廃止しました。当時、このインフラストラクチャは 30 台を超えるサーバーと 420 ポートの Alcatel Lucent Omnipcx PABX で構成されていましたが、これは 2019 年 9 月に VoIP 電話技術に切り替えたことで実現しました。実際、CSI が保持していたのは、非常に大規模な HPE サーバーに加えて、2 台の HPE ProLiant DL380 サーバーだけでした。16 台のブレードサーバーを搭載した BladeSystem C7000 10 U。パリの Equinix でこの機器をホストしている間、IT チームと通信チームの消費電力は 32 KW から 7500 W に増加します（これについては後で説明します）。
- 一方では HPE BladeSystem C7000 は 2022 年末にセキュリティ更新のサポートが終了する予定でした。そこで、CSI は、この賢明なアプローチを完了するために、わずか 4U のサイズで、CSI の効率的な運用に必要なすべてのインフラストラクチャを VM で管理できる、非常に強力でありながら超コンパクトな新しい Dell サーバーに投資しました。このサーバーは、フル ロード時でも 2000W を超えず、通常は約 1000W を消費し、使用されていない夜間には 200W 未満に低下するという非常にエネルギー効率の高いサーバーです（夜間に実行されるバックアップ中を除く）。

• テレワークの活用と敷地面積の縮小：

- CSI は 2019 年からテレワークの実践を奨励するプロセスに取り組んできました。これは、2020 年 3 月 17 日の Covid の出現と最初のロックダウンで実を結びました。翌日、CSI はテレワークを 80% の能力で運用し、3 月 19 日には 100% になりました。CSI は、時間をかけて業務を徹底的に経験し、業務の組織化方法を完成させ、管理者による調査員の業務の支援と管理方法の活用を完成させ、質的にも量的にも非常に有望な結果を得た後、アプローチを一般化し、ニース地域に限定することなく最高のリソースを採用できるようになりました。これにより、リソースのレベルが大幅に向上し、作業負荷の高い期間にこの面で緊張を感じることはなくなりました。2021 年以降、CSI は 85% 以上をリモートで作業しています。
- CSI は 2000 年以来 850 平方メートルを占有していましたが、2019 年には 520 平方メートルに縮小され、現在はリモートワークが不可能またはリモートワークを望まないスタッフ用に 70 平方メートルのみを占有しており、これは依然として非常に低い水準です。
- 達成されたエネルギー節約は非常に大きいです（約 80 KW）。

• 紙の使用を最小限に抑える